

2021年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2021年8月5日

上場会社名 株式会社ニーズウェル 上場取引所 東
 コード番号 3992 URL <https://www.needswell.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 船津 浩三
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 塚田 剛 TEL 03-6265-6763
 四半期報告書提出予定日 2021年8月5日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年9月期第3四半期の業績（2020年10月1日～2021年6月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年9月期第3四半期	4,262	4.5	434	29.0	437	28.9	306	32.4
2020年9月期第3四半期	4,078	△0.5	337	△10.1	339	△8.5	231	△9.2

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年9月期第3四半期	34.75	34.20
2020年9月期第3四半期	27.30	27.04

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年9月期第3四半期	3,876		2,871			74.0
2020年9月期	2,997		2,231			74.5

(参考) 自己資本 2021年9月期第3四半期 2,868百万円 2020年9月期 2,231百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年9月期	—	0.00	—	16.00	16.00
2021年9月期	—	0.00	—		
2021年9月期（予想）				23.00	23.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2021年9月期（予想）期末配当金の内訳 普通配当 18円00銭 記念配当 5円00銭

3. 2021年9月期の業績予想（2020年10月1日～2021年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,800	8.1	580	17.7	580	12.8	410	17.8	45.83

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年9月期3Q	9,308,600株	2020年9月期	8,505,200株
② 期末自己株式数	2021年9月期3Q	232株	2020年9月期	232株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年9月期3Q	8,825,081株	2020年9月期3Q	8,485,969株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第3四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、各種政策の効果や海外経済の改善等により持ち直しの動きがあったものの、新型コロナウイルスの変異株の発生や、一部の地域における緊急事態宣言の延長など、感染拡大は未だ収束の見通しが立たず、先行き不透明な状態が続いております。

当社が属する情報サービス産業は、引き続きDX (Digital Transformation) の取組みの強化・拡大による大きな変革期にあり、新型コロナウイルス感染症の収束までは投資の抑制による落ち込みが懸念されるものの、中長期的にはIoT・自動運転・AI・クラウド・エッジコンピューティング・ブロックチェーン・5G等に加え、テレワークの広がりによるセキュリティ対策や人手を介さないRPA(Robotic Process Automation: 業務自動化ロボット)等への需要が増加すると予測しております。

今後も感染の再拡大や、それに対する各種の施策、ワクチンの開発・接種が国内外の経済環境に与える影響と、企業のIT投資計画の動向を注視してまいります。

このような状況のもと、当社は、2021年7月に金融分野向けに提供を開始した「2025 Solutions」(「2025年の崖」対策支援ソリューション)や、2021年8月に物流分野向けに提供を開始したWMS(倉庫管理システム)等、新たなソリューションの企画や研究開発投資を進めてまいりました。

事業のサービスラインである「業務系システム開発」においては、携帯電話の料金改定に伴うシステム開発等、通信業界向けの案件が引き続き好調に推移しました。また、「基盤構築」は、「業務系システム開発」や「ソリューション・商品等売上」と連携したトータル受注により、安定して開発を継続しました。「コネクティッド開発」は新型コロナウイルス感染症の拡大により引き続き製造業向け案件で影響が出ているものの、安定して開発を継続しました。「ソリューション・商品等売上」は、独自のソリューションやサービスの提供により他社との差別化に注力し、好調に受注を拡大しております。特に、SAP® Concur®が提供するConcurシリーズの導入サービスにおいては、テレワークの広がりや2020年10月の電子帳簿保存法の改正も追い風となる中、当社独自のソリューションとして提供しているSpeed Expense Assist (Speed EA)、Invoice Process Automation (Invoice PA)等が好評で、引き続き多くの受注を獲得しました。

以上の結果、当第3四半期累計期間における売上高は、4,262,122千円(前年同期比4.5%増)となりました。

売上総利益においては、生産性向上と高付加価値案件の獲得により、1,076,932千円(前年同期比13.3%増)となりました。販売費及び一般管理費は、642,054千円(前年同期比4.7%増)となりました。営業利益は434,878千円(前年同期比29.0%増)、経常利益は437,133千円(前年同期比28.9%増)、四半期純利益は306,650千円(前年同期比32.4%増)と、大幅に増加しました。

なお、当社は情報サービス事業並びにこれらの付帯業務の単一セグメントのため、セグメントごとの記載はしておりません。

当第3四半期累計期間における事業のサービスライン別の売上高を示すと、次のとおりであります。

事業のサービスライン	売上高(千円)	構成比(%)
業務系システム開発	3,260,529	76.5
基盤構築	424,577	10.0
コネクティッド開発	147,859	3.5
ソリューション・商品等売上	429,154	10.1
合計	4,262,122	100.0

(注) 当社は、第1四半期会計期間よりコネクティッド技術の強化を目的に「コネクティッド開発」を新設し、事業のサービスラインを再編成しております。このため、当第3四半期累計期間においては前年同期との比較は行っておりません。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期会計期間末における総資産は3,876,630千円となり、前事業年度末と比較して879,078千円の増加となりました。これは主に、現金及び預金が623,575千円増加、売掛金が180,928千円増加、繰延税金資産が68,310千円増加、投資有価証券が25,657千円増加し、一方で、仕掛品が20,383千円減少したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期会計期間末における負債合計は1,004,721千円となり、前事業年度末と比較して238,978千円の増加となりました。これは主に、未払費用が305,623千円増加、買掛金が40,827千円増加、未払金が15,735千円増加し、一方で、賞与引当金が126,493千円減少、未払消費税等が24,701千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は2,871,909千円となり、前事業年度末と比較して640,100千円の増加となりました。これは主に、新株予約権の行使により資本金及び資本準備金がそれぞれ236,520千円増加、利益剰余金が170,571千円増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想及び配当予想については、2021年6月21日の「業績予想の上方修正に関するお知らせ」及び2021年6月24日の「(訂正・数値データ訂正)「業績予想の上方修正に関するお知らせ」の一部訂正について」で公表いたしました通期の業績予想、並びに2021年6月28日の「配当予想の修正(増配・記念配当)に関するお知らせ」で公表いたしました配当予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年9月30日)	当第3四半期会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,780,116	2,403,692
売掛金	689,963	870,892
商品	—	1,744
仕掛品	41,541	21,157
原材料	1,840	1,742
貯蔵品	494	602
前払費用	34,090	34,285
その他	9,272	2,526
貸倒引当金	△4,142	△5,228
流動資産合計	2,553,175	3,331,414
固定資産		
有形固定資産		
建物	39,317	36,845
減価償却累計額	△4,875	△4,301
建物(純額)	34,441	32,543
器具及び備品	18,573	19,196
減価償却累計額	△14,041	△15,350
器具及び備品(純額)	4,532	3,845
有形固定資産合計	38,974	36,388
無形固定資産		
ソフトウェア	58,673	59,730
ソフトウェア仮勘定	—	9,793
その他	253	245
無形固定資産合計	58,927	69,769
投資その他の資産		
投資有価証券	83,620	109,277
出資金	5	5
繰延税金資産	97,110	165,421
敷金及び保証金	85,533	84,148
保険積立金	76,546	76,546
その他	3,658	3,658
投資その他の資産合計	346,473	439,057
固定資産合計	444,375	545,216
資産合計	2,997,551	3,876,630

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年9月30日)	当第3四半期会計期間 (2021年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	101,846	142,673
未払金	137,702	153,438
未払費用	—	305,623
未払法人税等	107,695	127,394
未払消費税等	106,470	81,768
前受金	2,030	319
預り金	38,950	41,899
賞与引当金	265,297	138,804
役員賞与引当金	5,750	11,325
受注損失引当金	—	1,474
流動負債合計	765,743	1,004,721
固定負債		
固定負債合計	—	—
負債合計	765,743	1,004,721
純資産の部		
株主資本		
資本金	415,279	651,799
資本剰余金		
資本準備金	271,679	508,199
資本剰余金合計	271,679	508,199
利益剰余金		
利益準備金	783	783
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	1,521,260	1,691,831
利益剰余金合計	1,522,043	1,692,614
自己株式	△177	△177
株主資本合計	2,208,824	2,852,437
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	22,983	16,501
評価・換算差額等合計	22,983	16,501
新株予約権	—	2,970
純資産合計	2,231,808	2,871,909
負債純資産合計	2,997,551	3,876,630

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年6月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年6月30日)
売上高	4,078,172	4,262,122
売上原価	3,127,691	3,185,189
売上総利益	950,481	1,076,932
販売費及び一般管理費	613,240	642,054
営業利益	337,240	434,878
営業外収益		
受取利息	10	15
受取配当金	2,012	2,127
助成金収入	—	7,452
保険解約返戻金	—	1,003
雑収入	49	459
営業外収益合計	2,073	11,058
営業外費用		
株式交付費	120	8,555
雑損失	36	247
営業外費用合計	156	8,803
経常利益	339,157	437,133
特別損失		
本社移転費用	4,750	—
特別損失合計	4,750	—
税引前四半期純利益	334,407	437,133
法人税、住民税及び事業税	149,732	195,932
法人税等調整額	△46,979	△65,450
法人税等合計	102,752	130,482
四半期純利益	231,654	306,650

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期累計期間において、新株予約権の権利行使に伴い、資本金236,520千円、資本準備金236,520千円がそれぞれ増加しております。

この結果、当第3四半期会計期間末において、資本金が651,799千円、資本準備金が508,199千円となっております。

(セグメント情報)

当社は、ソフトウェア開発を中心とした情報サービス事業並びにこれらの付帯業務の単一セグメントのため、記載を省略しております。